

## 令和5年度 なかやま認定こども園

### 自己点検・自己評価 まとめ

【評価基準】※5段階評価で、保育を総合的に評価し、次の保育に活かせる方法で記入

< 評価基準 >

- 5 大変よく出来た
- 4 よく出来た
- 3 まあまあ出来た
- 2 あまり出来なかった
- 1 出来なかつた

※換算し平均を出し保育士全職員（17名）から提出された自己評価をまとめたものです。

#### ◎ 保育の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価	備考
目標に保育について	園の保育方針を理解して、保育計画を立てているか 園の保育目標を理解して、クラスの年間保育目標を立てているか	4 4	
目標は前年度の反省を生かしているか	目標は、職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	4	
保育目標はこどもの実態に即して作成しているか	保育目標はこどもの実態に即して作成しているか	4	
認定こども園教育・保育要領に基づく援助・支援を適切に行っているか	認定こども園教育・保育要領に基づく援助・支援を適切に行っているか	5	
環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	4	
素材・用具を適切に活用しているか	素材・用具を適切に活用しているか	4	
評価結果を基に、保育の改善に努めているか	評価結果を基に、保育の改善に努めているか	4	
日時日程	1日の流れ(ディリープラム等)は現行でよいか 行事の種類や実施回数は適切か	4 4	
行事について	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか こどもの行動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか 保護者の願いや意見を取り入れているか	4 4 4 4	
個人情報	子どもや保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか	5	
環境設置	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか こどもの発達を促すための環境づくりを心掛けているか 子どもの姿を見ながら、臨機応変、計画的に環境づくりを行っているか	5 4 4 4	

◎ 保育の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価	備考
環境設づくり・施設	保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心掛けているか、常に遊具や教具の安全確認を行い、定期的に洗浄・消毒をしているか、	4	
施設・地域との連携	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか、	5	
子育て支援情報の発信	他施設等との年間交流計画は、指導計画や課題に添つたものになっているか、指導者同士が、打ち合わせや計画・理解を深め共通理解を図っているか、参観や保育・授業等に参加するなどしてこども園・小学校の教育を理解しているか、	5	
子どもへの関わりへの対応	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか、地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか、地域社会・その他の施設と交流しているか、	4	
子育て支援情報の発信	地域の子育てセンターとして、園庭や保育室を開放しているか、地域に住む子ども同士、親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか、職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか、	5	
子育て支援情報の発信	こども園だより、クラスだよりホームページ等で施設の情報を発信しているか、園の行事や子育て支援事業等を、地域の人々や施設、小学校に対しても周知しているか、	5	
子育て支援情報の発信	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか、一人ひとりを大切にしてかかわっているか、	5	
子育て支援情報の発信	一人ひとりの思いを受け止め、その思いをできるだけ実現してあげようとしているか、一人ひとりのこどもの話を同じ目線で聞き、丁寧にかかわっているか、	4	
子育て支援情報の発信	保護者に対して、丁寧な言葉使い気持ちの良い対応を心掛けているか、送迎時に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっているか、	4	

◎保育の在り方、幼児への対応

項目	内容	評価	備考
健 康 配 慮 へ の 心 より して ど こ ろ	朝の登園は特に視診を大切にして幼児の体調が悪くない かを確かめているか 体調が悪そうな時や万一事故が起きた場合には適切な処置を行い、すぐに家庭や関係機関へ連絡しているか、 子ども一人ひとりを観察し、ありのままの姿を受け入れ認め るようしているか 子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけているか、 子どもの話をよく聞くようにしているか =一人ひとり、みんなの関係を常に考え、クラスをまとめているか、	5 5 5 5 5 5	
援 助 者 と 活動 して	子どもが遊びや活動を深めていくためのヒントやアイディア を提供しているか 子どもをほめたり、励ましたり、めあてを持たせるような言葉や態度 禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせる言葉や態度 はできるだけ控えているか 子どもの家庭環境や、これまでの成育歴などを考慮して関わっている	4 4 5 4 4	
そ の 他	支援を必要とする子が入園した時、個別の対応やクラスの 子どもとともに育ち合える保育を積極的に進めるように考え ているか クラスに關係なく、その場にいた保育者が適切な言葉かけ や対応をしているか・また情報を共有しているか 指導上配慮を必要とする子どもについては、園の保育者全 体で特によく話し合い、共通理解を持って、工夫し対応する ようになっているか	4 4 4 4	
保 育 者 ・ 連 携	保護者との関わりや子ども達に対する言葉かけに工夫、保 育の形態を取り入れているか	4 4 4	

<評価>

・コロナウィルス感染症による制限が緩和され、様々な活動が元に戻りつつある中で、地域との交流や情報発信等においては評価も確実に上がり、これまで以上に地域との関りを持つことができた。又、この事が子ども達の育ちの中でのよい経験を積めたものと思う。

・保護者様との関わりや子ども達に対する言葉かけにおいても、評価が上がっている。職員が子ども達一人一人を大切にし、日々関わっている結果だと思う。  
・行事が増えた一方で、反省点もあり、行事のねらい・計画性において若干評価が低くなっている部分もあった。

職員間での密な話し合いを深めていくことが今後の課題となつた。

